

## 中学2年生 Global Village を行いました

10月21日～23日に西湖で中学2年生は宿泊研修を行いました。

Global Village と呼ばれるこの研修は、生徒7～8人のグループに日本にきている留学生が一人つき、自己紹介やポスター制作、プレゼン発表などを行います。文法のミスなどは気にせず、「相手に伝える」ことを最も重視し、持てる英語の知識とジェスチャーなど駆使してコミュニケーションをとろうと頑張った3日間でした。

以下は生徒の感想です。

Global Village で一番心に残ったのは、3日目のプレゼンテーションです。はじめプレゼンテーションでどんなことを話しか決まってもそれを英語にするのが難しく困ることも何度もありました。その時に今まではあまりグローバルリーダーに質問できなかったのですが、この時は自然に話しかけることができました。それからは「英語を話してみよう」という気持ちが湧いてきて分からないことをどんどん質問でき、プレゼンテーションの台本が無事にでき、本番も成功しました。今回GVで学んだのは、何事にも挑戦してみるべきである、ということです。はじめの方は英語に自信がなくて話せなかったけれど話してみると意外と言いたいことが伝わるということが分かりました。これからは英語に限らず何事にもチャレンジできるようになりたいです。

There were many times in global village where I had to do something outside my comfort zone, but those things became some of my favorite parts of the whole trip. I felt that it is important to do things that are challenging. I felt motivated by Syalista's speech. I admire her courage to follow her dreams and to take a chance. In order to come to Japan, she gave up a steady and successful career. Syalista also mentioned my favorite quote in her speech which is, "This too shall pass." I think this quote means that everything is temporary, pain and happiness and everything in between. Therefore, you should not take anything positive in life for granted, and you should know that better days are coming.

